

報道資料

平成28年8月17日
保健予防課（松木）
防災統括室（松山）

熱中症への注意呼びかけについて

今年の熱中症による県内の搬送は延べ513件（平成28年4月25日～8月14日現在）となっており、今年初めての熱中症による死亡事案の報告もありました。

これからもしばらく猛暑が続くことが予想されます。熱中症は予防が大切ですので、日頃からご注意ください。

〔熱中症を発症するまでの状況〕

平成28年8月16日午前、生駒市立大瀬中学校でクラブ練習中のハンドボール部員（1年生男子）が熱中症で病院に搬送され、17日早朝に死亡。

詳細については、生駒市において報道機関を対象とした説明会を開催し説明。

■ 説明会

日時 8月17日（水）午後5時から

場所 大瀬中学校 1階 校長室（生駒市小瀬町911-1）

【生駒市報道資料より抜粋】

〔熱中症の予防対策〕

◇屋外での活動時には日陰等を利用してこまめに休憩しましょう。

◇家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合があります。

○室温が28℃を超えないように、部屋の温度をこまめにチェックしましょう。

（普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします）

○エアコンや扇風機を上手に使いましょう。

○日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりをしましょう。

特に高齢者の方は注意してください。

汗をかきにくい、暑さを感じにくい、のどの渇きを感じにくいなど、体温を下げるための体の反応が弱くなっており、**自覚がないのに熱中症になる危険があります。**

◇奈良県ホームページ「注目情報」に熱中症に関する注意の呼びかけ「熱中症に注意！」を掲載中